



# ADRC Highlights

Asian Disaster Reduction Center Monthly News

Vol. 301  
April  
2018

## トピックス

### お知らせ

- ↑ アジア防災センター  
鈴木弘二新所長の就任
- ↑ 大辻清治研究員の就任
- ↑ 退職のお知らせ

## Asian Disaster Reduction Center アジア防災センター

〒651-0073  
神戸市中央区脇浜海岸通  
1-5-2 東館5F

Tel: 078-262-5540  
Fax: 078-262-5546  
editor@adrc.asia  
http://www.adrc.asia

© ADRC 2018

### ●お知らせ

#### アジア防災センター 鈴木弘二 新所長の就任

この度アジア防災センター所長に再任されました鈴木弘二です。本年はアジア防災センター

(ADRC) が設立されてから20周年の大切な節目となる年であり、この場をかりてこれまでのメンバー国による支援に感謝をいたします。

1998年の発足以来、アジア・大洋州地域では防災に関する様々な取り組みが展開されてきました。

ADRCとしては、この機会にその役割を考え直し、

現在進行中の防災に関する様々な取り組みと連携しながら、成果を実感できるような実質的な役割を果たさなければならないと考えています。

この4月にADRCに着任したその日は、客員研究員の方々による研究成果の発表の日でした。パキスタン、タイ、ベトナム政府から派遣された若くて、将来有望な研究者の方々が、ADRCでの研究成果を発表し、各国の防災に関する課題について紹介をされました。今回その会合に参加することで、改めて彼ら客員研究員がADRCにとってかけがえのない財産であることを実感しました。また、ADRCとして彼ら客員研究員を通じてメンバー国とのコミュニケーションを一層促進する必要があると感じた次第です。

防災についてのこれまで数多くの科学技術面での進歩がありました。そして、その成果の担い手は、大学、研究機関、また企業など産業分野によるものです。しかしながら、これらの科学技術分野の進歩は必ずしも、具体的な防災に活用されていない部分もあるのではないかと思います。

ADRCとしては、この課題について産業分野との連携にも重点を置きながら科学技術を具体的な防災での応用を促進する役割を果たすことができるのではないかと考えます。

ADRCは、アジア・大洋州地域の災害レジリエンスの向上のためのメンバー国のネットワークであり、神戸のオフィスはその事務局です。このミッションを遂行するために皆さまとともに働くことを光栄に思います。



### ●ADRCスタッフ紹介

#### 大辻清治 研究員

初めまして、私は大辻清治と申します。2018年4月に、上田研究員の後任として、兵庫県から派遣されて参りました。

1996年に兵庫県に入庁し、県職員としてすでに20有余年、土地開発の審査業務を皮切りに、企業誘致、農協指導、勤労者福祉等々と



## 続き

多くの分野でさまざまな職務を担当してきました。1996年から神戸に在住しており、阪神・淡路大震災など大規模災害を経験したことはありませんが、このたびいただいたこの職務をとおして、広く住民の皆様に関連のサービスを提供できるよう、防災に関する知識と技能を身につけていきたいと思えます。

ADRCでは、主としてESCAP/WMO台風委員会やJICA研修などに携わることになりますが、センターの一員として、防災における国際協力という使命に貢献できる機会を与えていただいたことを大変光栄に感じる次第です。

今後皆様方の温かいご支援・ご指導を賜りますよう、どうぞよろしくお願い申し上げます。

---

## 退職のお知らせ

2018年3月末日をもちまして、近藤共子前所長、上田一仁研究員が退職されました。今後のご活躍をお祈りいたします。

### **問い合わせ・配信申し込み**

このニュースレターに対するお問い合わせ、またEメールによる配信をご希望の方は  
editor@adrc.asia までEメールをお寄せください。